

## 第2回中宮北小学校保護者説明会質疑回答【分散実施による3回目】

1. 日 時 令和2年12月5日(土) 午前10時から午前11時30分まで
2. 場 所 中宮北小学校 体育館  
(参加者：保護者13名、コミュニティ関係者1名 市議会議員2名  
中宮北小学校長)
3. 内 容 高陵小学校と中宮北小学校の統合に関してこれまでに保護者の皆様から寄せられたご意見・ご質問に対する回答
4. 説明者 高橋総合教育部次長、畑中学校安全課長、嶋田課長代理、中山係長、多田主任、廣瀬主任

### 《質疑回答》

(意見1) 今後のスケジュールについて聞きたいのですが、あと1年3ヶ月で、高陵小学校が改築されるのですか。その時に高陵小学校の敷地内にプレハブとかを建てたりするのですか。

(回答1) 令和4年4月に統合を目指しますが、高陵小学校は建て替えを行うと皆様にご説明いたしました。従いまして、高陵小学校の子どもたちが一旦中宮北小学校に通学することを考えております。中宮北小学校には、施設の教室数が不足するので、仮設校舎を建てるプランを考えております。新しい学校づくりにつきましては、工事に着手してから、4年ぐらいを見込んでおります。いろいろな法的な措置もあり、工事期間も約4年程度見込んでいますので、高陵小敷地の新しい校舎に移るのは、およそ令和8年4月頃と見込んでいます。

(意見2) その間は、中宮北小学校で高陵小学校の子どもと中宮北小学校の子どもが一緒に過ごすということですか。

(回答2) その通りです。令和4年の学校統合は、高陵小学校の児童が中宮北小学校に移った時点で学校統合ということになります。

(意見3) 高陵小学校の子どもが中宮北小学校に来るのはいつですか。

(回答3) 令和4年4月を目標に進めていきたいと考えています。

(意見4) 令和4年に統合を目指しているとのことですが、以前からこういう説明会では、統合協議会を設置してから3年は統合しないと説明していた。その話はどこにいったのか。今コロナウイルスもあり、統合協議会を来年に設置したとしても、どうなるか分からない。集まれないし、進みにくいと思うのですが、それで令和4年学校統合は乱暴すぎる。今、学校のPTAの方も工夫して運営をしてくださっ

てると聞いています。人と人、地域と地域のことなので、私たち見守り役としても、もっと時間をかけて話し合いがいたると思います。以上です。

(回答4) とても貴重なご意見をありがとうございます。統合協議会設置後3年間というお話は、1回目の説明会の時にさせていただいております。しかし、これまで先ほど申し上げました統廃合問題検討委員会の方々とコミュニティの課題等についても色々協議を重ねてまいりました。確かに3年という目安でしたが、これまで教育委員会として、学校統合は令和4年4月という考えをご説明させていただきました。より早く子どもたちにより良い教育環境をと考え、スケジュールどおり進めていくことが大切であると思っています。コロナ禍の中での統合は、どうかというご意見ですが、コロナ禍での学校支援につきましては、学校統合のみの関係ではなく、枚方市内の全小中学校で取り組んでいく必要があります。学校統合を行い、教育環境を整えるということと、コロナ禍の中でも適正な運営ができる学校の体制づくりとを合わせて行っていくということです。学校統合とコロナ対策の両立をしながら今後の新しい学校をつくっていきたくて考えています。

(意見5) 今回の説明会は、1回目の説明会で出た質問の回答ということですが、元々のスケジュール通りに令和4年4月に学校統合を行うということを言いたいため説明会を開きました、と私の中でとれたのですが、そういうことでしょうか。これ以降も説明会等を開くことはありますか。今回の説明会の意義をお聞きしたいと思います。

(回答5) 皆さまへのご説明は今回のみということではありません。今後、統合についてご説明するにあたり、高陵小学校の校区の皆様と中宮北小学校の校区の皆様と一緒に説明会を実施する必要があると考えています。中宮北校区の保護者の皆様と前回お約束させていただいたように、今までいただいたご意見に関しまして、説明をきちんとした上で、統合の中身について両校区合同説明会でご説明させて頂き、実施プランを作成していきたいと考えております。今日の説明をもって終わりということではなく、学校統合は両校区共に合同で行っていく必要があると考えております。今後、統合の時期そして統合校敷地について、説明会をさせていただく予定でございます。

(意見6) 統合に向けてという事ですが、高陵小学校の敷地になるということを前提として説明会を進めていくということでしょうか。私たちは、高陵小学校の敷地については納得したわけではないという前回の説明会に対しての、今回の説明会だと思っています。でも、この説明では中宮北小学校側の保護者が高陵小学校敷地で統合することに納得しているわけではないと思っているのですが、それでもなお合同の説明会では、高陵小学校敷地での統合が前提として進めていかれるという

ことなのでしょう。

(回答6) まず教育委員会の考えといたしまして、両校の統合を行うという方針は出させていただいております。その上で、前回の説明会では、どちらの学校敷地を統合校の場所にするかで、高陵小学校敷地との教育委員会の考えをご説明させていただき、ご意見をいただきました。そして第1回目の説明会后、中宮北小学校統廃合問題検討委員会の皆さんと協議を重ねた結果、学校づくりだけではなく、跡地活用も含めた新しいまちづくりとし、モデル校となるような学校づくりの検討を進めてまいりました。統合校敷地としましては、先ほど説明しましたようにUR道路があり車の通行も少なく、校区の中心により近いという児童の安全・立地条件から高陵小学校敷地が望ましい。また中宮北小学校につきましては、より多目的に利用しやすいということで跡地活用として望ましい、この両輪で整備をしていくことによってまちづくりを実施していこうと協議を重ねてまいりました。様々な皆様のご意見はあるかと思いますが、中宮北小学校の跡地は売却するのではなく、地域の魅力向上のための利用に向けてどのように整備していくかということを協議しております。何卒皆様にご理解をお願いしたいと考えている次第です。

(意見7) その検討委員会さんとの議事録は公開していただけるのですか。

(回答7) 今回の第1回目の説明会の時にも、検討委員会で何を教育委員会と協議したのか分からない、というご意見をお聞きしましたので、検討委員会と協議をさせていただきたいと思っております。

(意見8) それはいつ頃見せてもらえますか。

(回答8) 実施プランを3月末までに作成したいと思っておりますので、それまでには検討委員会と協議をして、早く皆様に見ていただくようにしたいと思います。

(意見9) 1年生の児童をもつ父親です。原則統合賛成の立場で話をさせていただきます。今までこういう説明会があったかもしれませんが、統合に賛成の立場であまり興味がなく来なかったのですが、統合されると聞いて、どこまで話が進んだかな、と話を聞きたいと思って今日は来ました。結論としては、うちの1年生の子が、6年生になって更に2年後を予定されているようで、残念ながらうちの子は新しい校舎を使えることなく、仮設校舎のまま小学校6年生を卒業するんだというのが今日初めて分かって、残念な感想はあります。それとは別に、令和4年に高陵小学校の子どもがこちらに来て、この中宮北小学校の土地を使って仮設校舎を建てて、高陵小学校という名前で統合され、今の人数が大体倍になって、令和8年に新校舎が建つまで各学年2クラスぐらいでというのは分かりました。実際、僕の時もずっと5クラスあったので、クラスが多くなるスケールメリットの方が大

きいと思いますが、気になるのが放課後児童会です。今の人数の倍になって、更に高陵小学校の子は放課後児童会の利用率が高いと聞いています。自分の小学校1年生の子だけを考えると、児童会の教室がないままに人数が倍以上になって、児童会の先生は高陵小学校に来てくれて倍になるかもしれませんが、場所がない。そこが非常に懸念するところで、放課後児童会の利用率が倍以上になるということも検討いただいて、場所の確保をしっかりとさせていただきたいと思います。資料を初めて見せてもらったのですが、うちの子が例えば高陵小学校の新しい土地に通うことになったとしても、自分のことを考えると30分以上かけて通っていましたし、今の中宮北小学校の正門と裏門を繋ぐ通学路を確保することだけはお願ひしたいと思います。また、外大の歩道もできたことにより、児童の通学路はその歩道を通ることになるので、そのことが今後の課題と思っています。外大生がたくさん通らないよう外大に協力してもらえんと思ひますが、お互いに必要な道になるので、しっかりと予見して外大と話しながら、考えてもらいたいと思ひます。賛成の立場で話をさせていただきました。

(回答9) 今日説明会に初めて来られた方って、どのくらいいらっしやいますか。

(保護者) <13人中7人が手を挙げる>

(回答9) 貴重なご意見をありがとうございます。統合時の新しい学校名については、高陵小学校ではなく、新しい学校の名前にしたいと考えております。吸収合併ではなく、両校の皆様で新しい学校を築くという考え方でいきたいと考えております。それと留守家庭児童会にお預けになられる保護者のニーズも非常に高くありますので、放課後児童会も充実させた形で考えていきたいと思ひます。今回のご説明した通学路の設置は、イメージですが、この通学路が非常に大切だと思ひますので、安全対策等、今後、地域・保護者の方々のご意見を聞きながら、具体的に検討していきたいと考えています。学校統合で新しい学校の整備には、どうしても時間がかかってしまいます。両校とも老朽化している中、統合が決定されておりますので、校舎に手を加えることは難しいと考えています。その中で統合が長引けば長引くほど両校の子どもたちは我慢して学校生活を送ることになりますので、早く統合し、いったん中宮北小学校で学校生活を送るならば、令和8年まで、子どもたちが学校生活するのですから、トイレを早く改修するなど準備していきたいと思ひます。

(回答9) 誤解がないように補足しておきます。私たちは、子どもたちのことを一番に考えて、どのように統合ができるかを考えております。大事にすべきことは、統合の為の手順とか皆様との話し合いを省略するのではなく、しっかりとご意見をお伺

いしながら、令和4年4月の学校統合を教育委員会は目指していきます。その前提で、本日色々ご質問いただいておりますが、どのようにして進めていくのか、丁寧にかつ迅速にということは、子どもたちのことを考えて必要だと考えております。教育の内容とか教室の使い方とか教員の活用方法、例えばいろんな外部教員がおりますので、それをどのように配置していくのかということにつきましては、教育委員会の中でいろいろ協議を重ねます。また、その中で通学路の話、交通の話など、本庁の担当部署とも協議をしています。早く進めたいという考えですが、皆様の意見をしっかりお伺いしながら進めていくということですので、誤解ないようよろしくお願いします。

(意見 10) 3年の保護者です。高陵小学校の法面の安全性が、私の一番のネックになっています。今後も引き続き点検やメンテナンス等というようなことが書かれているのですが、具体的にどのようなことをされるのでしょうか。そして、その費用はどうなるのか、そういうところをお聞きしたいなと思います。

(回答 10) 法面のメンテナンスは、配水施設をしっかりと設けることになっています。高陵小学校の法面には配水施設がありますので、そこをしっかりと点検する必要があります。年々構造物というものは劣化しますので、配水施設が損傷してないか、定期的に草刈りをして、主要な所が詰まっていないか点検しておかないと、その機能が果たせないことになりますので、今後も継続してメンテナンスを行います。

(意見 11) 頻度は、どのくらいでやっておられるのか。

(回答 11) 草刈りは年2回程度行っております。その都度、目視点検をしています。

(意見 12) 今、中宮北小学校が避難場所になっていますが、もし新しい小学校ができれば、私たちはここを避難場所にするのか、それとも新しい小学校を避難場所にするのか、どっちになるのでしょうか。

(回答 12) 中宮北小学校跡地にも避難所機能を残していきたいと考えておりますが、庁内において、方向性を決めていく必要があります。避難所をこのまま残すということはまだ決まっておりませんが、詳細が決まりましたら、皆様にご説明させていただきたいと思います。

(意見 13) 来年度入学予定の子どもがいる保護者ですが、令和4年4月から統合ということで、ほとんどをプレハブの仮設校舎で過ごすことになりますので、そうすると、その仮設校舎がどのようなものかが非常に気になるところです。教室も最低は6つ必要で、それに伴ってトイレも必要になると思います。

どうしてもプレハブという快適さに欠けることを想像してしまうので、今の時点で例えばどの場所に建てるのか、どのようなものが建つのが分かれば、教えていただきたいと思います。もう一つは、新校舎のことですが、以前の説明会では全く決まっておらず、今日はそれがどうなってるのか大変期待して来まして、正直どうせ改修だろうなと思っていましたが、建て替えということで私はすごくよかったなというのが本心です。そして以前から、建て替えになった場合は長期の工事期間が必要だと聞いていましたので、大型車輛が頻繁に周辺を通るといふこともあります。周辺の住宅にはご高齢の方がおられ、そういう身近な問題も気になるので、建て替えに伴うスケジュール、日程など今決まっていることがあれば知りたいです。

(回答 13) 仮設校舎につきましては、現在、庁内の建設部門で検討しておりますので、今後皆様にお示しいたします。また、新しい学校の詳細につきましても、今後、予算を組み専門分野に委託することになります。適切な時期にご説明させていただきたいと思います。

(回答 13) プレハブの件ですが、昔の昭和の時代のプレハブは、トタン屋根で、少し歩けば響くというイメージでしたけれども、今はそうではございません。しっかりとエアコンが効くような施設環境が整っています。おそらく、今、説明会に来ていただいている皆様方のお子さんについても、仮設校舎で過ごしていただく可能性もありますので、何かご紹介できるような校舎のイメージ等の資料があれば、今後、ご紹介していきたいと思っております。

(意見 14) 先ほど法面の調査をして安全ですと言われましたが、何をもって安全と言えるのでしょうか。

(回答 14) 科学的根拠、数値的根拠が必要であると考え、法面を地中深くまで掘って土を採取し、経験値に基づく技術的な試験によって解析し、安全率が高い数値を確認したので、大地震にも長期的にも安定した法面であると説明をさせていただきました。

(意見 15) 全然具体的じゃありません。その出た数字というのはどうでしたか。

(回答 15) 通常は、安全率というもので示しています。安全率というのは、様々な定義を含めて導き出されるもので、「1」という数字より高ければ高いほど、それだけ耐力度があることになります。今回、何日も長く雨が降って、法面の土の中にこれ以上ないくらい水を貯えた状態で、阪神大震災のような大震災が起きたと想定しても安全率「1」以上が出たことの説明をさせていただきました。自然下で想定し得ない状況下で、大震災が起きても安定している説明をさせていただきました。

(意見 16) 私はもう、5年、6年前からずっと出席させてもらっており、頑なに数字をおっしゃられないですが、実際法面の調査結果は議事録にも1.014という数字が載っているんです。これは合格最低点での合格ということなんですね。でも、安全ですという教育委員会側の説明です。文部科学省で、施設計画というのを出しています。その中で、第1節 校地計画、第1 校地環境「1安全な環境」というところで、「地震・地すべり・崖崩れ・泥流等自然災害に対して安全である、安全に設定できる地質及び地盤であること、危険な高低差がない事、道路の幅や緊急時の避難、緊急車両の進入等支障がない敷地であること、死角等が生じない見通しの良い地形であることが望ましい。」、また、「建物の敷地としては盛土部分並びに異なる地質及び地盤状況が混在する部分にまたがらず、かつ土砂の流出するおそれのある部分に近接していないことが望ましい。」、これは文部科学省が言ってるんですよ。これは前から何回も説明いただいているんですが、安全です、安全ですの一点張りです。その根拠が1.014でしたってことですよ。このへんはなぜ、おっしゃらないのですか。

(回答 16) 一般の定義として「崖」という言葉は皆さんよくご存じだと思いますが、一度整備され、整地が行われているところを法面と言います。今申しあげましたように、数字は公表しないということではなく、我々が調査したものはすべて皆さんに閲覧していただくことができます。今回は、これ以上ないぐらいの状況下での調査結果で安全率を確保しています。ご意見で、安全率がほぼ「1」に近いのではないかとおっしゃられましたが、ここまでの状態を想定して「1」を超えたということにつきましては、非常に安定した法面であることが科学的に言えます。法面がない方がいいというご意見もございますが、それぐらい安定した法面であることには変わりはありませんので、高陵小学校の敷地に統合校を設置しても問題ないと考えております。

(意見 17) 今回、3回行われているこの説明会の議事録等を保護者に配付していただくということを前回お聞きしています。それを踏まえて、今回初めて参加された方もおり、かれこれ5年も6年も経っていますので、もう一回整理したいのですが、まず答申のパブコメ、これが5年前の12月に行われており、その時179人から974件の意見がありました。そして翌年の3月に答申が出て、4年前、第一回の地域に対しての説明会がされました。そして、3年前に基本方針の改訂版というのが出まして136人から445件のパブコメがありました。そしてその後、2年前の2月にやっと保護者対象の第一回の説明会が行われました。答申では、地域の皆様の協力を得るために何回でも説明会を開きます、ということでしたが、4年半の間に地域に対して1回、そして保護者に対しても2年前に1回しか行われていません。これが事実ですよ。議事録をしっかりと残してもらいたいので書い

てきたものを読ませていただきます。教育委員会側は、保護者の代表であるPTAと地域代表のコミュニティが入ってる検討委員会との話し合いの結果は、保護者住民の総意だと捉えてるようですけれども、第一回、先ほども言いました2年前第一回の保護者対象の説明会、この質疑回答録、これもホームページから抜くことができますが、中宮北小学校に統合校を設置した場合には、どんなメリット・デメリットがあるのかを同じテーブルにのせて議論したい、また私たちは賛成でも反対でもなく、教育委員会の態度にあきれている、このような事が書かれているんです。これが第1回なんですね、そして今日が2回目なんです。そして、なぜ同じテーブルにのせて話し合いができないのかというのが疑問であり、都合の悪いことがあるのかと勘ぐってしまいます。そもそも高陵校区の方々にはちょっと言い方が悪いんですが、子どもたちが通う小学校が、正門前の道路幅が狭く死角に入っていて、ウエルシア側から学校が見えず見通しが悪い、急な法面の上に建っていて吹き上げの風が強い土地と、中宮北小学校敷地のように道路幅が6メートルあり見通しの良い平坦な土地のどちらかを選ばなければならない時に、十中八九、後者を選ぶのは当たり前のことです。どちらかを選ばなければならないとなった時に、これを前者の高陵小学校ですという教育委員会の基本方針は弱すぎるのではないかと思うのです。だから、いつまで経っても先に進まない。そして、なぜ高陵小学校なのかとなるんですが、誰か付度しなければならぬ人がいるのでしょうか。その方の言うことは絶対とか、跡地として活用できない厳しい土地だから学校として残すしかないのか、そもそも厳しい土地だったら、なおさら小学校に適していないのではないか、そのようなことも少し思っています。いや、そうではないと言われるのであれば、なぜ第一回でこの中宮北小学校に統合校を置いた時のメリット・デメリットを話し合いたいという話が出るのに、それをしてもらえないのでしょうか。これから学校に通う当事者である子どもや保護者の方の意見をもっと多く聞いてあげてほしいと私は思います。もう私は、子どもが6年生で卒業しますので、今度は地域としての意見になってしまうのですが、もっと意見を聞いてほしいです。何回も説明会を開いてほしいです。あと、先ほど今年度3月中に実施プラン策定と言われていましたが、私はやめた方がいいと思います。どんどんしこりが残って、何よりもコミュニティの信頼が薄れることが私はどうしても許せません。検討委員会の経緯を知らない保護者の方は、勝手に決められてしまったと思うに違いありません。このまま進んだら、どこかの統廃合の時のように地域全体が廃れていくような気がしています。新しい学校もこれから考えますとか、法面から離します、まちづくりをしていきたいです、と何かふわふわして具体的なではないんです。跡地のことも含めて、もう少し具体的に示していただかないと、先には進めませんよ。そのへんも、もう少し具体的に組みなおして、基本方針をもう一回出し直してほしいと思います。両校

区が共に良くなるような基本方針、そうすればもっと話は進んでいくのではないかと思うんです。私が言いたいことは以上です。

(回答 17) 貴重なご意見ありがとうございました。前回にも、皆様に情報が、行きわたっていないというご意見をいただきました。今後、皆様へご説明等をする際には、更に工夫をさせていただきたいと思います。また、跡地活用につきましては、現時点では具体的にはご説明できない状況です。しかしながら、この跡地活用の検討まで皆様にお伝えできることが、この2年間かけてすすめてきたことだと思います。跡地活用については、教育委員会だけでなく、市全体でいろいろな角度から協議した中で、どのように地域の魅力を向上していくかということについて、今後、皆様にお示ししていきたいと考えています。学校の場所の選定につきましては、いろいろなご意見があるかと思いますが、ご説明させていただきましたように、跡地活用それから学校づくりの両輪で進めていきたいと思っています。貴重なご意見としていただきたいと思っています。

(意見 18) 平成 29 年 6 月に高陵小学校と中宮北小学校の統合が出た時に、小中一貫については5年をかけてもう一回考え直すと説明されたと思います。市全体でとか、跡地活用とか言っておられますが、小中一貫も考えたら、高陵小学校敷地にピカピカの新しい学校をつくっても今後、殿一小学校と第一中学校で小中一貫を進めることになった場合、無駄なお金になってしまうのではないかと思います。先ほど全面建て替え、南側に校舎をつくると言っておられましたが、南側も法面が多いためにお金が足らないので中宮北小学校敷地を売りますとなるのが、一番私達が困ることになると思うのです。本当にしっかりと残してくれるのでしたら大丈夫ですが、切り売りしたり、校舎だけ残して避難場所として確保するから、運動場側は、売りますということになるような気がしてならないのです。

(回答 18) 今のご意見のとおり市の財政を見ながらやっていく必要があることも事実です。しかし、皆様にお約束したことが守られないとか、お金がないからできませんということがないよう、早く情報を皆様にお示ししていくことが課題と考えています。

(意見 19) 統合協議会設置から3年かけるといっても、いやいや急ぎますみたいな感じで、最初に言っていたことと何か違うな、というのが印象です。だから任せられないと、いつも思っています。

(回答 19) 現在、実施プランは出来ておりませんので、令和4年4月の統合となると3年をかけるという話と違うのではないかとのご意見ですが、皆様に学校統合することをお話ししてから、既に3年が経過しています。また、第1回説明会をさせていただいてから3年近く経とうとしています。当時においてもできる限り早

く統合を実現していく必要があり、令和4年4月を目標とすることも述べさせていただきました。中宮北小学校統廃合問題検討委員会の皆様と協議を重ねてきた結果、スケジュール通り、令和4年4月を目指して進めていくこととしており、今回皆様にご説明させていただいております。

(意見 20) 今年初めて参加させていただいています。今皆さんの意見をいろいろ聞いて、令和4年4月、あと1年少しぐらいで統合することを予定されているとのことです。実際に仮設校舎の話とか出ましたし、今ここにおられる保護者の方の児童のほとんどが、新校舎での生活ではなく、仮設校舎を含めた形での過ごし方になると思うのですが、まずその令和4年4月に向けた細かな段階、今、設計はこれからといった話もありましたが、そのへんに関してはやはり地域や学校、児童や保護者の意見も十分反映してもらいたい。ありきでやるのでしたら、変更されるのはある程度やむを得ないところで、細かなスケジュールを示していく必要があると思います。なし崩し的に時期が来れば説明会を開いて、こういう形で進めるというのも問題だと思いますし、本当にあと1年ちょっとで地域と合意した形で進められるのかなというのが非常に疑問です。そういった疑問を解消するという意味でも、それに向けた何か細かなスケジュールとか、意見が十分反映できるというような姿勢を見せていただくことを求めます。そしてスケジュールと統合の型となる案を示していただいた上で、それが是か非かというような議論を進めないで、やっぱりなかなか納得がいかないのかなと思いますので、まず早急にそういうものに取り組んでいただき、提示していただく、そのような場を提供していただくというのをご検討いただけたらと思いますので、よろしくをお願いします。

(回答 20) ありがとうございます。課題を整理できていない中での学校統合というのは難しいと考えておりますので、今後、どのような課題があつて、どのようなスケジュールでということも含めて、高陵校区・中宮北校区の方々のご相談しながら、皆さんにお示ししていきたいと思っております。早急に課題に取り組んでいきたいと考えています。

(意見 21) 賛成の立場です。僕がそうだったんですが、賛成の立場の人でも一定数いると思いますが、賛成の立場の人は、こういう説明会にはあまり来ないと思っています。僕自身も来る気はなかったんですが、どんどん統合の話は進んでるんだらうな、どこまで進んだのかと状況を聞きに来たところが正直なところで、言葉を悪く言えば、早くしてくれよ、もっとスピード感をもって決断していかないと、なかなか前に進まない、もっと早く決めてくれよという意見をお持ちの方が、他にもいると思います。もう、この話が出たのは数年前で、全然前に進んでないじゃないかという個人的な意見なので、早いこと決めて、決めたことの情報をご

さい。どんどん決めていって、どんどんこうしていきますという情報をください。そういう意見をもった方は少ないかもしれませんが、少なくとも僕はそう思っているので、そういう意見を持った人もいるということをご認識ください。お願いします。

(回答 21) 今後、早く進めていけるように頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

《終了 11 : 30》